



記者発表資料

**「宮崎海岸サポーターズ 身近な海岸をもっと知ろう！」の
第1回を開催します。**
今回は、「海岸の恵み おさかな編」です。

国土交通省と宮崎県は、宮崎海岸（宮崎港北端～一ツ瀬川河口間）の侵食対策^{*1}を、宮崎海岸市民談義所^{*2}で意見交換するなど、市民の皆さんとともに進めています。

事業に着手後、一部の区間では砂浜が回復し、植物が広がったり、神事が行われたりするなど、徐々に活気づいてきています。そんな「いま」の宮崎海岸や砂浜のことを、もっとたくさんの方に感じ、知り、考えてもらいます。

第1回目の今回は、宮崎の砂浜が育む魚を観察し、その恵みを感じようという企画です。お子様からご年配の方まで、どなたでもご参加いただけます。

【第1回宮崎海岸サポーターズ 身近な海岸をもっと知ろう！】※詳細はチラシを参照

- 日 時：平成30年12月8日（土）9:30～12:15（9時受付開始）
- 集合場所：宮崎市佐土原総合支所駐車場（宮崎市佐土原町下田島20660番地）（別紙①参照）
- 開催場所：大炊田地区（KDDIタワー付近）の砂浜（別紙①参照）
- 内容（予定）：小型地引網の実演、ちりめんモンスター探し、タッチプールで魚をさわって学ぼう、宮崎の海でとれる魚のお話、お魚さばきの実演、など
- 参加申込：チラシ裏面の「参加申込みフォーム」にて、**11月30日（金）17:00まで**

*1「宮崎海岸の侵食対策」とは？

3つの柱からなるプロジェクトです。これまでに失われた宮崎海岸（宮崎港北端～一ツ瀬川河口間）の砂浜を回復・維持するために、①養浜等を実施し、②突堤を整備します。また、砂丘が海岸に面しているため急激な侵食の危険性がある区域（大炊田海岸の一部、住吉海岸の一部）においては、浜崖頂部高の低下を防ぐために、③埋設護岸を整備します。

*2「宮崎海岸市民談義所」とは？

宮崎海岸をどの様に未来に引き継いでいくのか、みんなで考え、みんなで談義し、お互いに納得できる手段等の事業の方向性を見出す場です。

報道機関の皆様へ

取材を希望される場合は、**12月6日（木）17時** までに、下記の問い合わせ先まで、ご連絡願います。

発表記者クラブ

宮崎県政記者クラブ、宮崎市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

TEL 0985-24-8221（代表）

○副所長（河川担当） 岩崎 征弘 ○海岸課長 東 和彦

第1回宮崎海岸サポーターズ 身近な海岸をもっと知ろう！ ～海岸の恵み おさかな編～

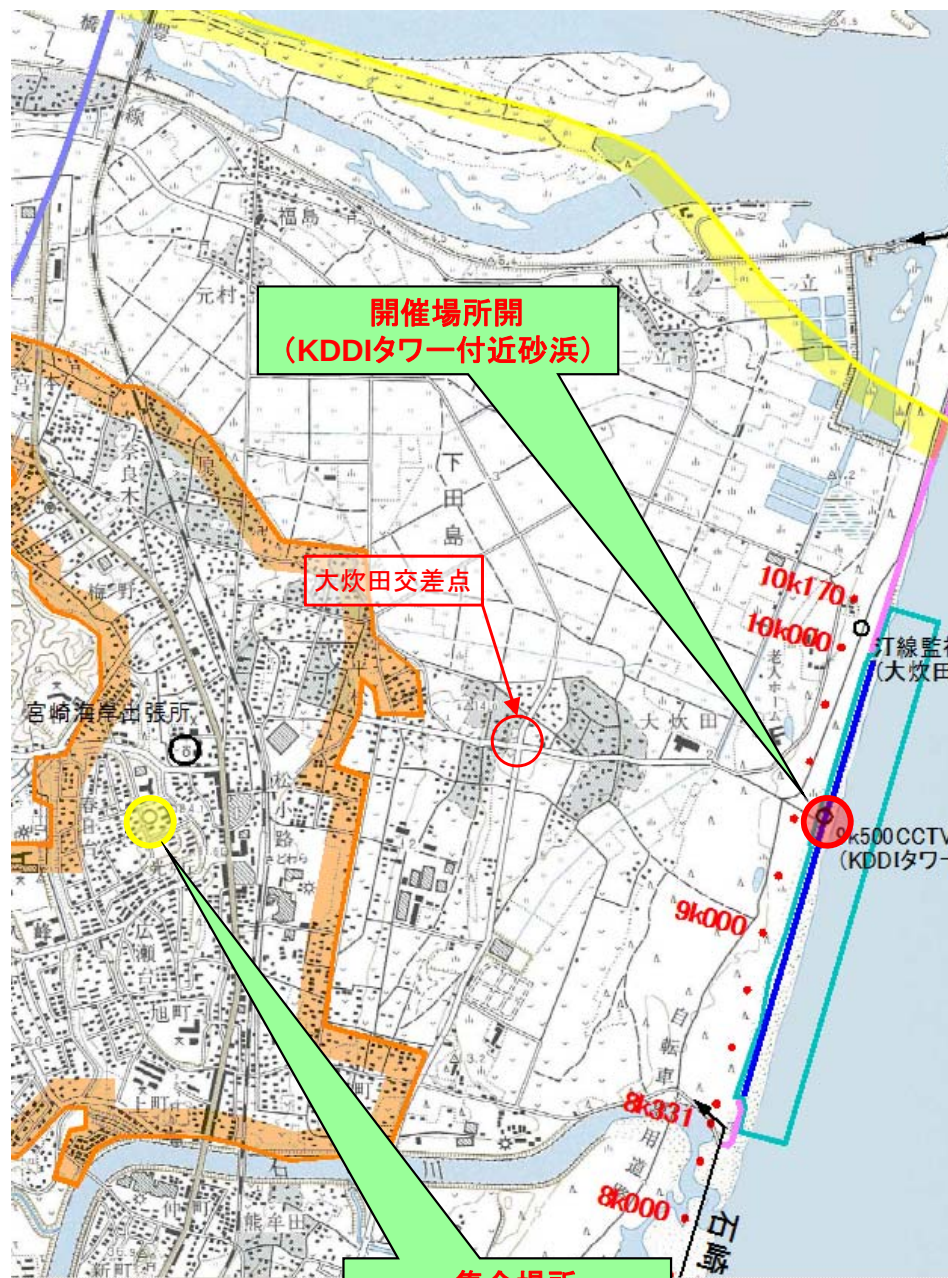
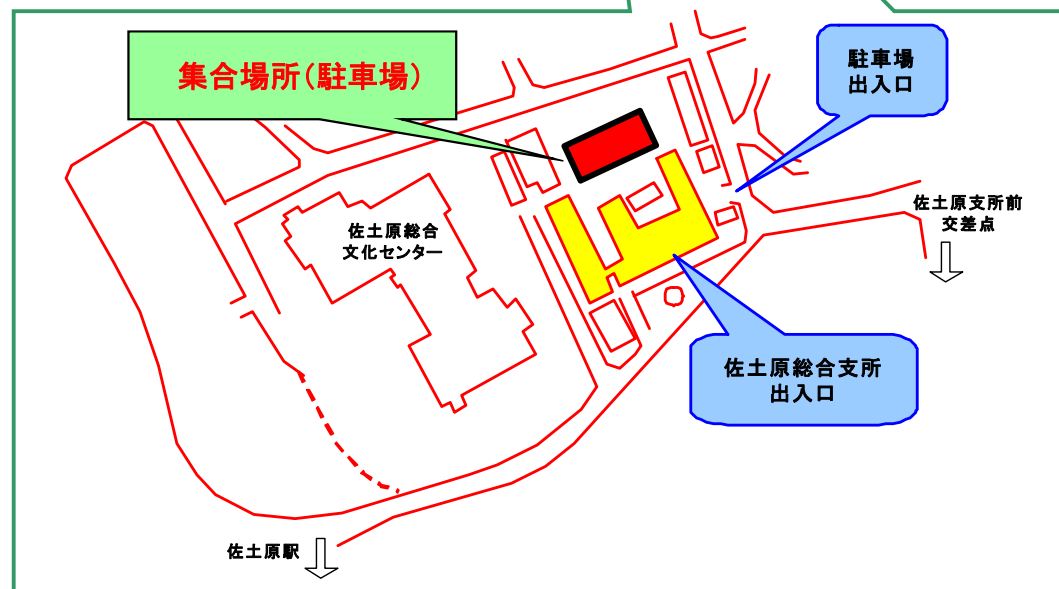
日時：平成30年12月8日（土）9：30～12：15〔9：00～受付開始〕

集合場所：宮崎市佐土原総合支所駐車場

開催場所：大炊田地区（KDDIタワー付近）の砂浜

別紙 ①

集合場所詳細



開催場所開
(KDDIタワー付近砂浜)

大炊田交差点

集合場所
(佐土原総合支所)



平成30年12月8日(土)
9時30分～12時15分
(9時受付開始)

宮崎の砂浜が育んだ魚に触れて、
「いま」の宮崎海岸を感じましょう

内容(予定)

- ・ 小型地引網の実演
- ・ ちりめんモンスター探し
- ・ タッチプールで魚をさわって学ぼう
- ・ 宮崎の海でとれる魚のお話
- ・ お魚さばきの実演 など

集合・解散



宮崎海岸のホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/sskondan/>

宮崎海岸事業

検索

お手持ちの携帯電話、スマートフォンから右のQRコードを読み取るとアクセスできます



海の恵み
おさかな編

第1回宮崎海岸サポーターズ
身近な海岸をもっと知ろう！

宮崎海岸サポーターズ 身近な海岸をもっと知ろう！

宮崎海岸には多数のサーファーや釣り人が訪れます。また、アカウミガメの産卵地としても有名です。沖合に目をやると漁船が見えます。これらはすべて砂浜の恵みです。

ところが、海岸の侵食が全国的に問題となっています。宮崎海岸もその一つです。平成20年頃には、その前の約50年間で平均65mも砂浜が狭くなりました。放っておくとますます狭くなり、なくなってしまうかもしれません。

そこで、砂浜を護るためのプロジェクトが進行中です。このプロジェクトは、事業主体（行政）と様々な分野の専門家と宮崎海岸に関する市民の皆さんが一体となって取り組んでいるものです。砂浜の変化は複雑なので、みんなで効果を確かめながら少しずつ進めています。

プロジェクト開始後、まだまだ50年前にはかないませんが、一部の区間では砂浜が回復し、植物が広がったり、神事が行われたりと徐々に活気づいてきています。

そんな「いま」の宮崎海岸の砂浜をたくさんの方に感じてもらい、宮崎海岸のことをもっと知ってもらおうと、この企画を考えました。第1回目の今回は、宮崎の砂浜がはぐくむ魚を観察し、その恵みを感じようという企画です。お子様からご年配の方まで、どなたでもご参加いただけます。

と き : 平成30年12月8日(土) 9:30 ~ 12:15 (9時受付開始)

集合・解散場所 : 佐土原総合支所駐車場 [宮崎市佐土原町下田島 20660 番地]

実施場所 : 大炊田海岸の砂浜

内容 : 小型地引網の実演、ちりめんモンスター探し、タッチプールで魚をさわって学ぼう、宮崎の海でとれる魚のお話、お魚さばきの実演 など
※天候により内容・実施場所を変更する場合があります。

参加申込 : 下記申込みフォームに必要事項を記入のうえ、海岸よろず相談所 FAX(0985-62-7051) 宛にお申し込みください。
お電話 (0985-62-7050) でも受け付けています。

※集合・解散場所から参加・体験場所へはバスで移動します。出発時間に遅れないようにお集まりください。

※歩きやすい靴・服装でご参加ください。

※応募多数の場合は先着順(50名程度)で締め切らせていただきます。

※雨天決行、荒天(高波浪、強風、強雨等)時は佐土原総合支所での開催に変更になります。開催内容変更の判断は、12月7日(金)18:00までに国土交通省宮崎河川国道事務所ホームページでお知らせします。

※雨天時は傘、長靴等をご持参ください。また、各自防寒対策をお願いいたします。

参加申込みフォーム

※お子様の人数を把握するため年齢記入にご協力をお願いします。

氏名・年齢	(才)		
住所			
連絡先	TEL :	(緊急連絡先 :)	
	FAX :		
一緒に参加する人 (氏名・年齢)	氏名	(才)	氏名 (才)
	氏名	(才)	氏名 (才)
	氏名	(才)	計 名

※申し込みにあたりご記入いただきました個人情報は本イベントの目的以外には使用いたしません

「砂浜を護るためのプロジェクト」について

「宮崎海岸の侵食対策」として3つの柱からなるプロジェクトを実行しています。これまでに失われた宮崎海岸(宮崎港北端~ツ瀬川河口間)の砂浜を回復・維持するために、①養浜等を実施し、②突堤を整備しています。また、砂丘が海岸に面しているため急激な侵食の危険性がある区域(大炊田海岸の一部、住吉海岸の一部)においては、浜崖頂部高の低下を防ぐために、③埋設護岸を整備しています。

「市民の皆さんとの取り組み」について

宮崎海岸をどの様に未来に引き継いでいくのか、みんなで考え、みんなで談義し、お互いに納得できる手段等の事業の方向性を見出す場として、「宮崎海岸市民談義所」を開催しています。